

「東京駅丸の内駅舎保存・復原」見学講演会のご案内

一般社団法人日本免震構造協会 記念事業委員会
広報部会 部会長 加藤晋平
一般社団法人日本建築構造技術者協会
(JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会 ※申請中)

この度、当協会では「創立 20 周年記念事業」の一環として、全国において免震技術を駆使して建設された建築物の見学及び講演会の開催を計画しております。今般、「第 1 回見学講演会」として、「東京駅丸の内駅舎保存・復原」の見学講演会を開催します。

「東京駅丸の内駅舎」は、百年の歴史を経て、丸の内駅舎を創建当時の姿に保存・復原し、免震建物として歴史的建造物という文化的資産を未来に継承しました。

本見学講演会では、東京駅の百年の歴史、保存・復原についての講演及び免震設計・施工概要説明後、東京駅の外観・ドーム等を見学いたします。但し免震層や免震装置を実際に見ることはできません。通常の乗降客などが通行できる場所のみとなりますので、ご承知おき願います。

つきましては、参加を希望される方は、当協会ホームページ「講習会等のご案内」のページよりお申込下さい。追って、参加証をメールでお送りいたしますので、当日はその参加証を印刷して受付にお持ち下さい。なお、申込者多数の場合、各社 2 名までにさせていただく場合もあります。予めご了承ください。

記

1. 日 時 : 2013 年 5 月 14 日 (火) 13:00~
12:40~12:55 の間に受付を致しますので、お集まり願います ※雨天決行
2. 集合場所 : 三菱ビル 1 階「サクセス」(東京都千代田区丸の内 2-5-2 ※丸ビルの隣)
3. プログラム :

| 時間割 | 内容・講師 |
|---------------------|---|
| 13:00 ~ 13:10 (10分) | 主催者挨拶 広報部会 部会長 加藤 晋平 |
| 13:10 ~ 14:10 (60分) | 講演会「東京駅丸の内駅舎の保存・復原・活用 ー重要文化財の使い続ける保存についてー」 ジェイアール東日本建築設計事務所 田原 幸夫 |
| 14:10 ~ 15:00 (50分) | 免震採用の経緯、設計・施工概要の説明 東京建築研究所 蓮田 常雄 |
| 15:10 ~ 16:00 (50分) | 施設見学(外観、ドーム、外周部) |
| 16:00 ~ 16:30 (30分) | 東京ステーションギャラリー見学(任意)、各自で会議室に移動 |
| 16:40 ~ 17:00 (20分) | 質疑 |
| 17:00 ~ 17:30 (30分) | 各自で意見交換会会場に移動 |
| 17:30 ~ 19:00 (90分) | 意見交換会 会場:「有楽町ワイン倶楽部」 住所:東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル地下 1 階 |

4. 定 員 : 40 名 (4 月 24 日締切、定員になり次第締め切らせていただきます)
5. 参加費 (意見交換会費含) : 5,000 円 (日本免震構造協会、日本建築構造技術者協会会員に限る)
※当日、受付で徴収

6. 「東京駅丸の内駅舎保存・復原」概要：

場 所：東京都千代田区丸の内 1-9-1

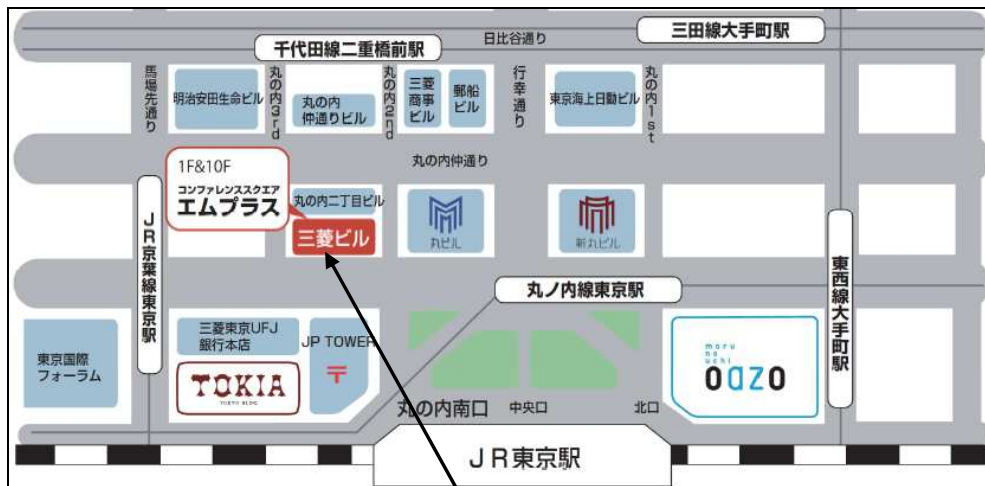
建築概要：地上 3 階（一部 4 階）、地下 2 階（免震建物）

設 計：東日本旅客鉄道株式会社 東京工事事務所・東京電気システム開発工事事務所
東京駅丸の内駅舎保存・復原設計共同企業体（株式会社ジェイアール東日本建築設計
事務所・ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社）

監 理：東日本旅客鉄道株式会社 東京工事事務所・東京電気システム開発工事事務所
株式会社ジェイアール東日本建築設計事務所

施 工：東京駅丸の内駅舎保存・復原工事共同企業体（鹿島・清水・鉄建 建設共同企業体）

7. 地図（集合場所・意見交換会場）：



集合場所：三菱ビル 1階「サクセス」
(東京都千代田区丸の内 2-5-2)

※12:40~12:55 の間に受付を致しますので、
お集まり願います

交通アクセスのご案内

- JR
「東京駅」(丸の内南口) 徒歩 約2分
京葉線「東京駅」10番出口より直結
- 地下鉄
丸の内線「東京駅」地下道経由 徒歩 約3分
千代田線「二重橋前駅」4番出口 徒歩 約2分
都営三田線「大手町駅」D1出口 徒歩 約4分
東西線「大手町駅」B1出口 徒歩 約6分



意見交換会会場：「有楽町ワイン倶楽部」
(東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル 地下1階)